

セルソースナノファイバーの環境政策における位置付け

セルソースナノファイバー（CNF）とは

- 森林資源、農業廃棄物等を原料とする高機能材料（鋼鉄の5分の1の軽さで5倍以上の強度）
- 植物由来でカーボンニュートラル
- 2000年代半ばから先進国を中心に研究開発や標準化（ISO）の議論が進行中

環境政策における位置付け

- 自動車部材の軽量化による燃費改善、住宅部材や家電の高断熱化によるエネルギー消費減 → 地球温暖化対策への多大な貢献が望める
- 森林資源活用により循環型社会実現に貢献
- リサイクル時（自動車・家電等）の技術的課題の検討が必要

